家庭学習の手引き

那覇市立古蔵小学校

1 家庭での学習を習慣化しよう

*学習時間のめやす

低学年30分,中学年40分,高学年50分

* 学力アップは規則正しい生活から

○早寝・早起き

○朝食は必ずとる。

○朝の排便

○テレビは時間を決めて見る。 (ゲームも時間を決めて)

○自分で時間割や学習用具をそろえる。

○家の手伝いを毎日続ける。

○外遊びなど,運動に親しむ。

* 学習の3つのポイント

○テレビを消して学習する。

○机の上をきれいにしてから取り組む。

○学習を始めた時刻と、終わった時刻を ノートに記入する。

家庭学習の主な内容(各学年共通)

国語 ・漢字練習 ・意味調べ ・視写

• 音読 ・日記

漢字テストで間違った漢字を正しく覚える

ことばの使い方を覚える。

算数 • 計算練習

・テストで間違った問題をもう一度ノートに 解いてみる。

社会・理科・総合的な学習の時間

・勉強した所に関係のある事柄を本やホーム ージなどで調べてまとめる。

※家庭字督の進め万の例								
低学年の例		中学年の例		高学年の例				
教科書の 音読	1 0 分	教科書の 音読	1 0 分	教科書の 音読	1 0 分			
ひらがな 漢字ノート 日記など	1 0 分	漢字ノート 教科書視写 日記など	1 0 分	漢字ノート 教科書視写 日記 など	2 0 分			
宿題ドリル	1 0 分	宿題ドリル	2 0 分	宿題ドリル	3 0 分			

*市販のドリルや問題集などに取り組んでみるのもよ いでしょう。

子どもたちには、「読み、書き、計算」など基礎的な力を身に付け、困難な状況でも自分で問題を解決し、たくましく生きる人間に育っ てほしいものです。学校の勉強や家庭学習に取り組むことは、こうした成長を促すことです。そして、子ども自身も成長したいと願って います。しかし、どんな勉強をどのようにしたらよいのかが分からなくて、困ることがあるかもしれません。そんな時に役立てばと考え、 家庭学習の手引きを作りました。どうぞ、この手引きをもとにお子さんと話し合ったり、ともに考えたりなど、ご支援をお願いします。 保護者の皆様には子どもたちのやる気をさらに高めるために、家庭学習にサインやコメント、励ましの言葉を書いてもらえれば幸いです。

各学年の主なめやす

①鉛筆を正しく持って字が書ける。

②ひらがな・カタカナの清音が読めて書ける。

③小さく書く字「つ」「ょ」「や」などに気を つけて文章が書ける。

④たし算・ひき算ができる。⑤時計が読める。

⑥1年生の配当漢字がすべて読め、漢字が 書ける。

2 年 生

- ①2年生の配当漢字がすべて読め、漢字が 書ける。 ②順序よく話をすることができる。
- ③九九がすらすら言える。
- ④たし算・ひき算の筆算を定規を使ってきれ いに書き、正確に計算できる。
- ⑤決められた長さの直線を正しく引ける。など

3 年 生

- ①3年生の配当漢字がすべて読め、漢字が書け ②短い詩が暗唱できる。
- ③簡単なことわざと慣用句を知っている。
- ④主語と述語の意味が分かる。
- ⑤わり算ができる ⑥かけ算の筆算ができる。
- ⑦時間や時刻の計算ができる。
- ⑧はかりを使って重さが読める。 など

- ①4年生の配当漢字がすべて読め、漢字が書ける。
- ②ローマ字を適切に読み書きできる。
- ③文と文のつながりを考えながら、指示語や接続語が使える。
- ④国語辞典・漢字辞典が正しく使える。
- ⑤かけ算・わり算の筆算ができる。
- ⑥倍を使った文章問題が正しく解ける。
- (7)コンパスや分度器を使って簡単な図形が描ける。
- ⑧空気と水の性質、電気の働き、植物の成長などが分かる。
- ⑨地図を使って見知らぬ場所や地名が調べられる。 など

5 年 生

- ①5年生の配当漢字がすべて読め、漢字が書ける。
- ②今まで習った漢字を使った熟語が書ける。
- ③小数のかけ算・わり算ができる。
- ④分母が違う分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑤割合・百分率を使った問題が解ける。
- ⑥ 47 都道府県の位置が分かり、都道府県名が書ける。
- ⑦植物の発芽, 天気の変化, 物の溶け方などが分かる。
- (8)パソコンでローマ字入力ができる。

など

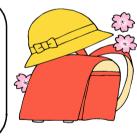


6 年 生

- ①小学校で習得すべきすべての漢字が読め、漢字が書ける。
- ②小学校で習う漢字を使った熟語を正しく書ける。
- ③立体(円柱・角柱)が分かり、体積を求めることができる。
- ④分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算ができる。
- ⑤歴史上の事件や人物についてだいたい説明できる。
- ⑥比例, 反比例の問題が解ける。

- ⑦重要な年号を覚えることができる。
- ⑧三権分立など社会用語のだいたいの説明がきる。
- ⑨世界の主な国々の位置を正しく示せる。
- ⑩物の燃え方、動植物の体の働き、実験道具の正し い使い方などが分かる。

など



生活の中ではぐくむ生きてはたらく力。

- 読書で学力の基となる言葉の力を養おう
- 国語辞典・漢字辞典、その他の辞典や図鑑類を身近に置いて調べよう。
- 日本地図・世界地図を身近に置いて調べよう。
- 地球儀をテレビの隣に置いて調べよう。
- ⑤ ニュース番組を親子で見て話し合おう。

- ⑥ 小学生新聞など、新聞を読もう。
- 百人一首など詩歌の暗唱をしよう。
- 将棋や囲碁など頭を使うゲームをしよう。
- 自然や生き物とふれあい、くわしく観察しよう。
- 家の仕事をめんどうがらないでやろう。
- 適度な運動をしよう。

* 学年による家庭学習…宿題は学校で責任をもって指導する内容で、全員が同じように取り組むものです。 自主学習は自分に必要な内容や興味の内容を選択して取り組むものです。

低学年・・・家でも勉強するんだという習慣を付けさせる。(おうちの方が声を掛け、目を通してくださると効果絶大です!)

中学年・・・自主学習も少しずつできるようにする。 (おうちの方の励ましの声掛けがやる気を出させます!)

高学年・・・自主学習と基礎的・基本的な内容の習得のための宿題を実践する。(学習しやすい雰囲気を作ってあげましょう!)